

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第149号

発行日 2014年4月1日発行

3月28日 アブダビ・マスタートル社 ナワル・アル・ホザニ博士来社

こんにちは、近藤です。3月28日、いつもお世話になっている日本テレネット株式会社瀧会長の計らいで、アラブ首長国連邦のアブダビからマスタートル社理事のナワル博士が来社されました。

ナワル博士は「ザイド未来エネルギー賞」の担当理事をされています。同賞は、2009年から始まり再生可能エネルギーとサステナビリティの分野の進歩に重要な貢献を果たした革新的で先見性のある組織、個人および学校を表彰するもので、毎年1月にアブダビで開催されるWorld Future Energy Summitに併せて表彰を実施、総額400万ドルの賞金を授与しているそうです。ちなみに2010年はトヨタ自動車（ハイブリッド車）が大賞を受賞しています。

皆さまご存じの通り、アブダビは産油国です。しかし、アブダビ建国の父である故ザイド大統領のビジョンは同国のサステナビリティであり、再生可能なエネルギーの開発であったそうです。

そして、この賞は大統領のビジョンを具現化したもので、マスタートル社がアブダビ政府に代わり運営、再生可能エネルギーの供給や持続可能な発展といった課題に取り組む受賞者の業績を称えることで、次世代へのさらなる革新的な技術開発に寄与しようというものです。

今回、ナワル博士は日本の企業、組織へ同賞へのノミネートを推進するために来日されました。関西地区においては瀧会長がナワル博士をお世話することとなり、「再生可能エネルギー、サステナビリティ」といった分野であれば、ぜひ当社を見られた方がいいと推薦していただいたことで来社が実現しました。瀧会長には本当に感謝です。

ちなみに、もし、当社が同賞への応募をするとすれば、かなり厳格な審査があることは間違いのないのですが、中小企業のカテゴリーで可能とのこと。静脈産業とサステナビリティは切り離せません。条件がそろえば検討してもいいかと考えています。



～広報コーナー～ キラリと光る存在に

今月は、国内業務部の川口 肇さんからコメントをいただきました！！



皆様こんにちは。国内業務部の川口です。昨年7月に35年4ヶ月勤務した北國銀行を円満退職し、北國銀行のお世話により、ご縁あって、会宝産業で働かせていただいております。昨年2月からの出向期間を加えますと、早1年2か月が経ちました。会宝産業入社以降、営業を担当し、新規取引先の開拓及び会宝産業の宣伝に、日々奮闘しております。

私は、人生の中で大切にしているのは「ご縁」であります。私生活の中でも、仕事においても、いたるところにこの「ご縁」があるように思えます。決して目に見えるものではありませんが、その「ご縁」によって、赤い糸が結ばれているように色々な出会いがあったり、繋がりが出来たり、別れがあったりするものだと思います。

仕事においては、新しく取引が出来れば「ご縁」があったと感謝し、取引が無くなれば、残念ながら「ご縁」が無かったと思うようにしています。

もう一つ大事なものは、平生の行いだと思えます。お天道様は見ています。真面目に、一生懸命に生きていけば、必ず、良い「ご縁」に巡り合えると思えます。

いわゆる第二の人生と言うべく会宝産業で働けることに感謝し、これからも、良い「ご縁」に沢山出会えるよう、また、楽しい人生になるよう、一生懸命生きていきたいと思えます。

・ 今月の出番 ・
国内業務部
川口 肇さん

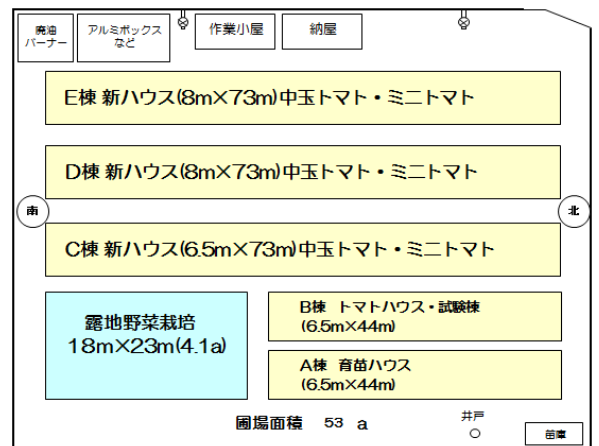
農業の取組み ～農業事業部より～

《 春の陽気で成長促進 》

皆様こんにちは、農業事業部の畠中です。3月はまさに春といった天候で、気温も穏やかでトマトにとっていい季節になってきました。その影響もあり2月に比べ、成長するスピードも速くなり、花も咲き始め、咲いたものにはトマトトーンを噴霧して受粉処理も行いました。今から実がなるのが楽しみです。ただ、まだまだ夜温が低いのが難点で防寒対策に気が抜けません。

3月の作業はD・Eハウスでは栽培管理として、わき芽取りや誘引作業、トマトトーンでの受粉作業を行い、Cハウスでは4月下旬の定植に向けての準備、Bハウスではトマトの鉢上げの試験と試験栽培を行う品種の栽培を行っています。Aハウスは育苗ハウスとして改造中でCハウスに植えるトマトの育苗に間に合うように工事を行っています。

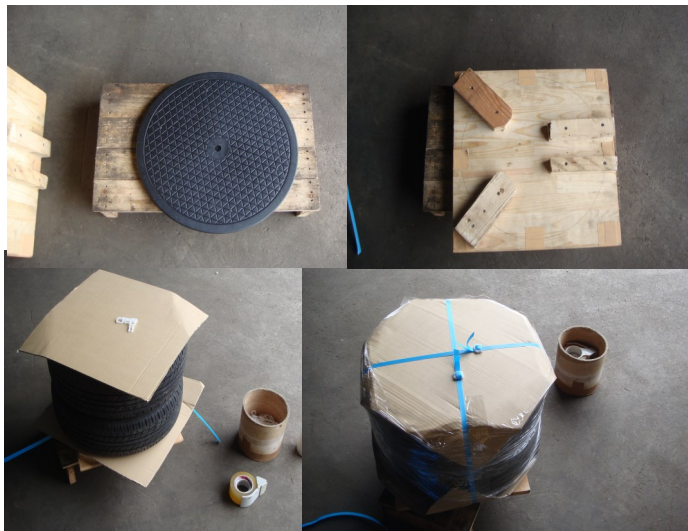
4月はAハウスでの育苗管理、Cハウスでの定植、D・Eハウスでの栽培管理がメインの作業になります。各ハウスそれぞれ改善を考え、行っていく中でさらに見えてくるものがたくさんあります。去年と一緒にの事をしても違う結果が出てくるのが農業です。私たち1人1人がその変化に敏感に反応し、対応していけるように今後も頑張っていきます。



改善提案の事例 ～テレビの回転台で時間短縮、労力軽減～

皆さまこんにちは、国内部品課の根本です。
今回の改善提案はタイヤの梱包についてです。以前からタイヤの梱包で時間がかかったり、腰を痛めたり、作業場所の確保などで問題が多く大変な作業でした。今回の改善提案で時間、作業場所、腰への負担の軽減ができました。PPバンドでタイヤを縛る時にタイヤと台の間にスペースがあるので縛りやすくなりました。回転台を使う事でタイヤがその場で回るので無駄な動線がなくなり、ラップもその場で終わらせるので移動の無駄が無くなりました。今年の1月から使い初めて、1個梱包するのに約4分ほどの削減で年間にすると320時間の削減になる計算でした。また、腰への負担が軽減されると言う利点もあります。回転台はホームセンターで販売しているテレビの回転台を使っています。値段と回転の軽さがいいと思い使っています。保管に

しても持ち運びが軽いのでちょっとした隙間に保管できます。ちなみに制作時間は15～20分ほどで作れるのと廃材を利用して作っています。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせ下さい。



「元気ライスプロジェクト (写真1枚で参加できるボランティア活動)」
「写真を送る」という行動を、起こしていただいた皆様に感謝です。今後も出来ることから、進めていきますのでよろしくお願い致します。

●進捗報告

2014年3月31日現在 **5,874 SMILE** (1,426日経過)

KAIHO
GENKI
MAKER!

[こちらをクリックして下さい!](#)

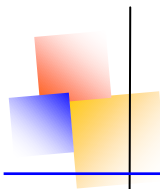
今月のパチリ☆

こんにちは。当社では毎月1回安全パトロールを行っています。安全パトロールは事故の未然防止、5S活動（整理・整顿・清掃・清潔・躰）を徹底することで、安全で快適な職場を作ることが目的です。実行されている職場の方もいらっしゃるかと思います。

パトロール隊員は副社長以下全役員と工場長で、毎回細かなところまで指摘していただきます。3月のパトロールでは、工場に掛けてある合羽の向きを揃えることや、敷地内の清掃に、もっと気を配ることなどの指摘がありました。

「安全は何よりも優先する」。これからも事故ゼロを心掛け、徹底した未然防止に努めます。(担当:松本)





会宝人十ヶ条について ~社員の声~

3月度実績

- 一条、あたり前の事をあたり前にする
- 一般常識や礼儀、躰、そして思いやりの心などを有する者を会宝人
 - ・日本一の心のこもった挨拶ができる
 - ・和を尊ぶ
 - ・時間を守る（五分前行動）
 - ・頭髪、身だしなみを整える
 - ・跡見癖をつける

入庫台数 台
 処理台数 台

ありがとうございます

私は会宝人十ヶ条の中でこの一条を一番身近に感じています。内容としては挨拶、和、時間、身だしなみ、跡見癖について書かれていますが、私はこれらのことを今まであまり意識してきませんでした。大学を卒業して間もなく一年が経ちますが、会宝産業に入社してこれらのあたり前のことがあたり前にできることの重要性を感じました。

これらのあたり前のことは自分と上司・同僚、会社とお客様との信頼関係に直結しています。挨拶ができない人、時間を守らない人と一緒に働きたくはありませんし、この様な社員がいる会社に何かを頼みたいと思うことはありません。そして、あたり前のことができない人が他人を感動させることはできないと思います。

私は会宝産業に入社してから、会宝産業の社員という看板を背負ってここにいるということを自覚し、まずは自分自身があたり前のことをあたり前にできる様、日々実践していきます。(担当：山口未夏)

今月のおまけ ~ J3 ツエーゲン金沢 ~

ツエーゲン金沢のサポートも4年目になりますが、今年も「うちわ」を2,000本製作予定です。

さてこの度キリンビール様の素敵な企画に参加させていただきました。「一緒にツエーゲンを応援しよう」という新聞応援広告企画です。昨年はサポーターの方が中心に登場していましたが、J3に昇格した今年は、パートナー企業ともコラボしていこうとお声掛けいただきました。ありがとうございます。

撮影となるとやはり緊張するもので、何度も撮り直しをしました。その度に、カメラマンやスタッフの方に場を盛り上げていただき、何とか無事に終了しました。

新聞に掲載された翌日の試合は4-0で勝利し、現在4位です。J3に上がりメディア露出も増え、4/20の試合はNHKで生放送されるそうです。キリンビールで祝杯をあげられるように、みんなで会場やテレビで応援しましょう！！(担当：佐藤)



会宝産業株式会社

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-25
 車輛課 (車輛引取り・査定)
 TEL 076-237-5133
 FAX 076-237-1950
 Email: sales@kaiho.co.jp

〒920-0209 金沢市東蚊爪町1-23-3
 部品課 (部品注文/担当:大森・鹿野)
 TEL 076-237-5138
 FAX 076-237-6090
 Email: kokunai@kaiho.co.jp

ホームページもご覧ください。
<http://www.kaiho.co.jp/jp/>
 ご意見ご要望はこちらまで
 soumu@kaiho.co.jp (担当:松島)